

平成 29 年度第1回瑞浪市男女共同参画社会推進会議要旨

日 時:平成 29 年 6 月 23 日(金) 13 時 30 分～14 時 40 分

会 場:瑞浪市役所 西分庁舎1階会議室

出席者(敬称略): 渋谷典子、近藤 悦子、古澤辰広、板垣城二、大竹悦子、津毛信代、最上幸子、稲葉助國、安藤八重子

〈事務局〉 まちづくり推進部長 加藤誠二、生活安全課長 三浦正二郎
生活安全課人権啓発係 和田真奈美、山崎道美

議 題: (1)平成 28 年度瑞浪市男女共同参画社会推進委員会活動報告について
(2)「第 2 次みずなみ男女共同参画プラン」進捗報告について
(3)平成 29 年度瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画について
(4)その他

内容

(進行:事務局)

1. まちづくり推進部長あいさつ

(省略)

2. 自己紹介

- ・会議参加者による自己紹介
- ・事務局による自己紹介

3. 瑞浪市男女共同参画社会推進会議の役割について

(事務局)説明

4. 座長の選出

(事務局)次に、「式次第4. 座長の選出」でございます。お手元の【資料 No.2】「瑞浪市男女共同参画社会推進会議要綱」第4条により「推進会議の参加者は、その互選により推進会議の会議を進行する座長を定める。」とされております。参加者の互選によりお願いしたいと思います。参加者の皆様方、どなたか座長の選出について、なにかお考えはありますか。

(参加者)私は、これまで6年間、瑞浪市男女共同参画社会推進委員会の顧問を務めていただいた渋谷先生に 座長の任をお引き受けいただきたいと、このように考えております。この会議の趣旨は、推進会議要綱第1条にありますように、「瑞浪市における男女共同参画プランの推進について、専門的な見地及び市民の立場から幅広く意見又は助言を求めるもの」であります。渋谷先生は、男女共同参画分野の専門家でいらっしゃいますし、これまでの瑞浪市における男女共同参画活動の経緯もよくご存じでいらっしゃいます。座長として会議を進行していただくにふさわしい方と考えます。

(事務局)ありがとうございました。ただ今、渋谷先生に座長をお願いしたらどうかというご提案がありましたがいかがでしょうか。

(参加者)異議なし。

(参加者)賛成します。

(事務局)ただ今のご提案に対して、会議参加者の皆様からご賛同をいただきました。渋谷さんに座長をお願いしたいということですが、渋谷さんいかがでしょうか。

(渋谷)お引き受けいたします。

(事務局)ありがとうございました。会議参加者の互選により、渋谷典子さんが座長に選出されました。それでは、さっそく議事に入ってまいりたいと思います。これより進行を渋谷座長にお願いいたします。

5. 議事

(進行:座長)

(1)平成 28 年度瑞浪市男女共同参画社会推進委員会活動報告について

(2)「第2次みずなみ男女共同参画プラン」進捗報告について

(座長)議題1と議題2について、事務局から説明願います。

(事務局)資料に基づき一括説明

(座長)事務局からの説明について、何か意見はありますか。議題2プランの進捗報告で、平成 27 年度の数値指標達成値が、平成35年度の最終目標値をすでにクリアしている項目とそうでない項目があります。そのあたりを踏まえ、意見や質問があればお願いします。

(参加者)特になし。

(3)平成 29 年度瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画について

(座長)事務局から説明願います。

(事務局)資料に基づき説明

(座長)推進会議の日程は、学習会・講演会の日程によって変わりますか。

(事務局)第2回推進会議は学習会・講演会の前の打ち合せの場として、第3回推進会議は学習会・講演会当日に意見交換の場として行うことを提案します。

(座長)では、先に学習会・講演会について、皆様からご意見をいただいた後、推進会議の日程について決めることとしたいと思います。市民を対象とした学習会・講演会について皆様の意見を願います。児童館と連携した催しとかはどうでしょうか。

(参加者)一昨年の講演会は定年後の生活がテーマでしたが、児童館では、若い親が対象になりますので、若い親の興味があるテーマになるかと思います。子どもが小さいうちに仕事を再開される方が多いため、セミナーを開催してもなかなか参加者が集まらないので、他の行事とタイアップして行う学習会や講演会など、若い母親が参加しやすいものがよいと思います。

(座長)アロママッサージやヨガなどですか。

(参加者)ヨガなどは関心が高いです。若い親が参加できるようなもので、母親がリフレッシュもでき、話も聞けるという企画がよいと思います。

(座長)父親にも来ていただいて、父親は別のプログラムに参加していただくとかはどうでしょう。

(参加者)児童館では、父親と一緒に来てもらい、父親が子供の世話をする間に、母親が講話などを聞くという、家族で参加する催しも行います。ただ、子育て中の家族を対象とした講演会ですと、参加する年齢層が若い世代に偏ってしまうので、上の年代の方にも参加していただけるものがよいのではないのでしょうか。

(座長)講演会だけではなく、別の催しとタイアップして行うのは新しい試みですね。

(事務局)今のご意見で、子育て世代は、子どもの世話などもありなかなか参加していただくのは難しいということですが、昨年、女性のための再就職セミナーを開催した際には、託児サービスを用意し、3名の利用がありました。

(座長)託児サービスは、今年も利用できますか。

(事務局)可能です。

(座長)他にご意見はありますか。

(参加者)自分が住んでいる地域だけでなく、市全体として高齢者が多くなり、また、地域の産業も以前ほどではなく、地元で働くということがなくなってきました。若い人達が自分の地域に住み続けられ安心して子育てができるまちづくりが必要ですが、行政の制度や地域のボランティアグル

ープなどを紹介できる場がなかなかないので、男女共同参画推進会議の中で具体的に何かできないかと思っています。

(参加者) 昨年、公民館講座を開催しましたが、参加者が一番多いのが、託児所付きで若い母親を対象とした講座でしたので、需要は多いかと思います。男性の参加が少ないので、夫婦を参加対象としたアロママッサージ講座を開催しましたが、妻からの問い合わせは多かったのですが、夫が躊躇されて参加者はありませんでした。男性が参加できるテーマにするのもよいかと思います。

(参加者) 昨年開催した女性のための再就職セミナー講師の本荘恵子先生の話に衝撃を受けました。年金や退職金も減っている時代ですので、女性も専業主婦ではなく、正社員をめざし、また、働き続けなくてはいけないということを、若いお母さん方に伝え、将来の不安がない生活を送っていただけるよう啓発する学習会ができればいいと思いました。また、そうした学習会も、カラーセラピーとか、何か楽しいことと抱き合せて企画しないと参加者は増えないのではないかと思います。

(参加者) 以前、男女共同参画社会推進委員会で講演会とコンサートを組み合わせた催しをしましたが、とても評判がよかったので、若い母親もどなたも参加できて、会場をいっぱいにする企画ができればいいと思います。託児サービスがあれば、母親も講演会に集中できます。育児に仕事にストレスを抱えている中、ほっとする時間や環境を提供することも必要だと思います。

(参加者) 私は年金生活者で、なかなか若い子育て世代の興味のあることなどわからないこともあり、皆さんが企画されることをお手伝いできればと思います。自分の時代の子育ては専業主婦が担うことが多かったと思いますが、今は育児をしながら働くということで、子育ては大変だと思います。

(参加者) 私の地区では福祉委員が活発に活動していますが、男女共同参画ということを考えると、女性の参加が多い中、男性の出席が少ないです。男性は自分がやりたいことは一生懸命やるので、男性が男女共同参画という観点から積極的に参加するよう、男性の意識改革を図るような何かがあればよいと思います。

(参加者) 小さい子供を育てながら働くことはとても難しいことがあると思いますが、母親は子育て中に社会とのつながりがなくなってしまうことに不安があるので、無理をしてでも働こうとすることがあるのかと思います。昔は、子育てをしながらでも外に出れば近所の方たちと話をするなど地域のつながりがあったのですが、今は新興住宅地などでの育児の期間中はそれがありません。若い両親に、育児中の上手な働き方を提案できるようなことができればよいと思います。また、定年後の男性が社会に出てきていただく方法を考えるのも、男女共同参画という観点から意義があるのではないかと思います。地域交流センターときわでは、様々な講座を開講していますが、男性の参加がとても少ないのが現状です。そうした方々の背中を押してあげるような企画もよいのではないかと思います。

(座長) ありがとうございます。様々なご意見をいただきましたが事務局いかがでしょうか。

(事務局) 過去に開催した学習会及び講演会について説明。

(座長) 今日はテーマをどの程度まで決めるのがよいですか。

(事務局) 次回第2回推進会議では、学習会・講演会の詳細について話し合っていきたいので、今回はテーマの方向性を決めていただければと思います。

(座長) 今回ご提案いただいた内容をすべて1回の学習会・講演会に盛り込むのは困難ですので、今年度に重要視するテーマなど、ご提言はありますか。

(参加者) 学習会・講演会の対象者を絞ったほうがよいでしょうか。若い母親とか、または、もっと若い高校生対象の学習会・講演会など、学校を訪問して行うことは可能でしょうか。高校生対象であれば、学校へ出かけて開催しないと、参加していただけないと思うのですが。また、若い母親対象であれば、PTA などを通して開催案内をするなど連携をしないと広報誌だけでは参加者を増やすの

は難しいと思います。

(事務局)学校は、前年度に次年度の行事を決定していることが多いので、今年度での学校との学習会の共催は難しいかと思います。

(座長)学校にポスターの掲示やチラシの配布などの協力をお願いすることはできるのではないのでしょうか。

(事務局)学習会・講演会は、対象者を女性のみ、男性のみ、あるいは男女共にとか、年齢層などを決定すると、テーマも決めやすくなるのではと思います。テーマの方向性が決まれば次回の推進会議で事務局提案ができると思います。

(座長)子育て中の両親を対象に、並行して学習会・講演会行うのはどうでしょうか。先程話のあった講座には、父親が参加しなかったのですね。

(参加者)妻は参加したいのですが、夫が積極的に参加しませんでした。

(座長)妻が受講中、夫は子どもと別の行事に参加するというのはどうでしょうか。

(参加者)学習会・講演会をしながら、イベント的に並行して行うのはよいと思います。

(参加者)子育てセミナーということですか。

(参加者)子育てセミナーではなく、男性の参加を促すイベントです。

(参加者)何曜日に開催しますか。

(参加者)夫が参加しやすい日曜日です。

(参加者)男性が参加しやすいテーマであれば、子どもと参加できるスポーツなどはどうでしょうか。

(座長)安全な自転車の乗り方とかサッカーや将棋とかも考えられますね。

(参加者)将棋であれば、祖父母世代の参加も期待できるかもしれません。

(事務局)様々なご提言をいただきありがとうございました。対象者を、子育て世代に限ったもの、または子育て世代から祖父母世代まで幅広く参加できるものなどご意見をいただきましたので、事務局でいくつかプランを提示させていただき、皆様にお諮りして決めていく形にしたいと思います。

(座長)開催時期はいつ頃になりますか。

(事務局)秋以降を予定しています。今後、事務局プランを参加者の皆様に郵送し、回答をいただく形にさせていただきたいと思います。

(座長)続きまして、推進会議の日程についてです。

(事務局)第2回推進会議は、秋以降に開催予定の学習会・講演会の打ち合せの場になりますので、開催時期は8月下旬から9月に予定させていただければと思います。ご都合のつかない曜日や時間帯などがあればお知らせ下さい。

(参加者)8月は児童館は夏休みですので、できれば9月初旬がよいです。

(参加者)午後がよいです。

(参加者)木曜日がよいです。

(事務局)それでは、第2回推進会議は、9月以降の木曜日午後で予定したいと思います。詳細については、追って皆様にご連絡します。

(4)その他

(座長)議題4について、事務局から説明願います。

(事務局)瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議参加者の推薦について説明

(座長)本会議から1名を推薦することとなっていますが、瑞浪市男女共同参画社会推進委員としてのご経験もある津毛さんをお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

(津毛)お引き受けいたします。

(事務局)ありがとうございました。瑞浪市男女共同参画社会推進会議として、津毛さんを瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議の参加者に推薦することとします。

(参加者)全員了承。

(座長)その他の事項について、事務局から説明願います。

(事務局)下記について案内

- ・「ちょっといい話」募集事業について(9月29日応募締切)
- ・「人権書道展」募集事業について(9月29日応募締切)
- ・岐阜県女性の活躍支援センター・男女共同参画プラザと出前講座について

(座長)議事がすべて終了しましたので、事務局に進行をお返しします。

(事務局) スムーズな進行をありがとうございました。これで議事がすべて終了しましたので、平成29年度第1回瑞浪市男女共同参画社会推進会議を終了します。

閉会